



平成30年 2月26日
第3389号

発行所 神社新報社
<http://www.jinja.co.jp/>

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-1-2

電話 03-3379-8211 (編輯)
03-3379-8212 (総務)

FAX 03-3379-8213

定価 1年間7,200円(税・送料込み)
月4回毎週月曜日発行

郵便振替 00160-7-196788

皇紀2678年 西暦2018年

早大出身神職ら 都内で新年会を

神道稲門会

早稲田大学出身の神職らで組織する神道稲門会(会長 鹿島則良鹿島神宮宮司)の新年会が、二月九日に東京・杉並区の神明宮(齋藤博明宮司)で開催され、会員約三十人が参加した。

午後五時、参加者は開会に先立って同宮に正式参拝。続いて同会副会長を務める齋藤宮司から、同宮の歴史や実施してある取組みなどについて話

を聞いた。

新年会は参集殿でおこなわれ、鹿島会長の挨拶ののち乾杯。神職以外の会員も含めて全員が一言づつ自己紹介し、神社や



神道との関わりや思いを語るなど、大いに盛り上がった。

同会は昨年発会し、これまで神話に関する学術講演会や茨城・鹿島神宮と千葉・香取神宮への参拝を通じた交流会、仏教稲門会との会長対談などを実施してきた。現在、会員数は百人を超え、神道稲門会では今後も幹事会を開催するなど、さまざまな活動を企画するとのことである。

(二藤泰明通信員)